

## 病態制御医学講座 救急医学

## 1. 領域構成教職員・在職期間

教授	林 寛之	平成23年4月ー現職
准教授	木村 哲也	平成23年4月ー現職
講師	小淵 岳恒	平成12年5月ー平成14年3月、平成17年4月ー(平成28年4月ー現職)
助教	森田 浩史	平成23年4月ー平成25年6月、平成26年4月ー
助教	川野 貴久	平成30年4月ー現職
助教	山田 直樹	平成25年4月ー現職
助教	山中 俊祐	平成29年10月ー現職
特命助教	神川 洋平	平成31年4月ー現職
特命助教	辻 英明	平成28年4月ー現職
特命助教	田下 大輔	令和2年4月ー現職
特命助教	秦 龍彦	令和2年4月ー現職
特命助教	岩村 晃	令和3年10月ー現職
特命助教	石本 貴美	令和3年4月ー現職
特命助教	笠松 眞吾	令和2年4月ー現職
助教	大濱 弘光	令和4年4月ー現職
特命助教	田中 徳治	令和3年4月ー現職
特命助教	伊藤 有紀子	令和2年4月ー現職

## 2. 研究概要

## 研究概要

- ER型救急体制の構築
- ERにおける医学生、初期研修医、後期（専門）研修医の教育
- ER診療における医療安全
- 診療所総合医（家庭医）、病院総合医（総合内科医）の養成プログラム
- 緊急被ばく医療に強い救急総合医養成プログラムの開発
- 救急医療情報伝送システムの開発
- 災害時医療における疫学調査

## キーワード

ER型救急、ERにおける教育、総合医、緊急被ばく医療、救急情報伝送システム

## 業績年の進捗状況

## 特色等

- 救急部と総合診療部の合体運営によるER型診療の24時間3交代勤務体制の確立は、全国の大学病院での先駆けであり、全国のモデルとして広がり、現在では国公立大学の半数以上がER型救急体制を開始するに至った。
- 卒後臨床研修の必修化において最重要課題であった「専門外の救急へも対応できる医師の養成」においては、ER型救急体制のもとでの研修が最も大きな効果を生むものであり、また、初期研修医の確保においても病院の発展性に大きな貢献ができています。
- ERにおける診療の医事紛争の増加が懸念される時代にあつて、ER型救急医の経験症例の広報、啓蒙活動（講演、著書改訂、教育セミナー）は他施設での医療過誤防止につながる役割を果たしている。
- ER型救急医の養成施設が少ない我が国では、本院の「ERに強い救急医養成コース」は他施設のモデルとなり、同様のER型救急医養成の後期研修を取り入れる施設が全国で増えている。
- 家庭医の養成コースは全国的に始まりつつあるが、本院の救急部と総合診療部が合体して立ち上げた「救急に強い家庭医」養成研修は、全国でも類を見ないものとなり、県内の総合診療医養成に大きく貢献できている。
- 原子力発電所が全国で最も多い本県にあつて、緊急被ばく医療体制の構築にER型救急医が取り組んでいることは全国でも類をみないものである。
- 救急隊から病院への、クラウドコンピューティングを利用した救急情報伝送システムを開発し、県内複数消防と病院間に配備した。特に急性心筋梗塞患者の治療成績向上につながる事が期待されている。

## 本学の理念との関係

救急部、総合診療部の一体化により救急外来の診療、教育体制の検討は、プライマリケアに強い医師養成の教育の確立につながり、救急外来における医療過誤防止のための診療、教育体制の検討は全人的な患者本位の診療の可能な医師養成につながる。全国有数の原発立地域である福井県における、緊急被ばく医療体制構築・人材育成は、地域に根ざした貢献度の高い医療教育機関としての福井大学の役割を果たすものである。

## 3. 研究実績

区分	総数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2016～2021年分	2022年分	2016～2021年分	2022年分
和文原著論文	1	0	—	—
英文論文	ファーストオーサー	11	0	31.713(31.713)
	コレスポンディングオーサー	4	0	10.62(10.62)
	その他	20	2	74.852(74.852)
	合計	31	2	106.565(106.565)

## (A) 著書・論文等

## (1) 英文：著書等

## a. 著書

## b. 著書（分担執筆）

## c. 編集・編集・監修

## (2) 英文：論文等

## a. 原著論文（審査有）

## 2253108

Hidenori Onishi, Yasutaka Mizukami, Hiromasa Tsubouchi, Takeshi Hirobe, Takahiro Kishimoto, Ryoko Ikeda, Rumiko Shimizu, Chizu Kawahara, Akino Niwa, Naohiro Konoshita, Yukiko Ito, Masato Sakai, Yoshihiko Okutsu, Osamu Yamamura: Prevalence and Risk Factors of Frailty Using Friend Frailty Phenotype Questionnaire among Older People in a Depopulated Area: A Cross-Sectional Study, International Journal of Gerontology, 16(3), 231-236, 202207, DOI: 10.6890/IJGE.202207\_16(3).0012, #0.358

## 2253109

Kiyoyasu Fukuchi, Itsuki Osawa MD, Shunya Satake MD, Honoka Ito, Junichiro Shibata, Eisuke Dohi MD, Daisuke Kasugai MD, Yoshihisa Miyamoto MD PhD, Hiroyuki Ohbe MD, Mitsuhiro Tamoto RN MS, Naoki Yamada MD, Keisuke Yoshikawa, Tadahiro Goto MD MPH PhD: The Contribution of Chest X-Ray to Predict Extubation Failure in Mechanically Ventilated Patients Using Machine Learning-Based Algorithms, Critical Care Explorations, 4(6), e0718, 20220610, DOI: 10.1097/CCE.0000000000000718

## b. 原著論文（審査無）

## c. 原著論文（総説）

## d. その他研究等実績（報告書を含む）

## e. 国際会議論文

## 業績一覧

### (3) 和文：著書等

#### a. 著書

**2253110** 林 寛之：「子どもが苦手」な研修医へ小児救急の極意を伝授，秀潤社，20220930，DOI：978-4-7809-0988-3

#### b. 著書（分担執筆）

**2253111** 林 寛之：林寛之：もう困らない救急・当直 当直をスイスイ乗り切る必殺虎の巻！，日本医事新報社，20230314，978-4-7849-1308-4

**2253112** 林 寛之：林寛之：救急外来・当直で魅せる 問題解決コンピテンシー，南山堂，20220401，978-4-525-41221-0

#### c. 編集・編集・監修

**2253113** 寺澤 秀一，林 寛之：研修医当直ご法度第7版，三輪書店，20221010，DOI：978-7-89590-740-8

### (4) 和文：論文等

#### a. 原著論文（審査有）

#### b. 原著論文（審査無）

#### c. 総説

**2253114** 林寛之：こんなしびれは，勘弁だ！ Part2～電撃症～，レジデントノート，24(3)，535-544，20220501

**2253115** 林寛之：こんなしびれは，勘弁だ！ Part1～電撃症～，レジデントノート，24(1)，135-143，20220401

#### d. その他研究等実績（報告書を含む）

**2253116** 林寛之：Step Beyond Resident研修医は読まないで下さい!?(第224回) 溺れる者は藁(わら)をもつかむ(Part2) 一歩踏み込んだ溺水治療，レジデントノート，24(9)，1605-1615，20220901

**2253117** 林寛之：Step Beyond Resident(第223回) 溺れる者は藁(わら)をもつかむ(Part1) 知っておきたい溺水の知識，レジデントノート，24(7)，1229-1239，20220801

**2253118** 林寛之：Step Beyond Resident(第222回) 研修医は読まないで下さい!? 極寒環境の低体温も手痛いよん!(Part2) 雪崩救急を知っておこう，レジデントノート，24(6)，1057-1067，20220701

**2253119** 林寛之：Step Beyond Resident(第221回) 研修医は読まないで下さい!?低体温症の治療ミスは手痛いよん!(Part1) 低体温症治療のエビデンス，レジデントノート，24(4)，689-700，20220601

#### e. 国際会議論文

### (B) 学会発表等

#### (1) 国際学会

##### a. 招待・特別講演等

##### b. シンポジスト・パネリスト等

##### c. 一般講演（口演）

##### d. 一般講演（ポスター）

##### e. 一般講演

##### f. その他

#### (2) 国内学会（全国レベル）

##### a. 招待・特別講演等

##### b. シンポジスト・パネリスト等

**2253120** 林寛之：医学生への中毒講義の私の工夫，第44回日本中毒学会総会・学術集会，中毒教育，Web，20220716，中毒研究，35(2)，20220715

##### c. 一般講演（口演）

**2253121** 森田浩史，高村節：当院における局所災害・多数傷病者事案への対策：コードイエロー，第28回日本災害医学会総会・学術集会，盛岡市，20230309

##### d. 一般講演（ポスター）

**2253122** 林寛之：謎の食直後反復性心窩部鈍痛，第59回日本腹部救急医学会総会，沖縄，20230309，日本腹部救急医学会雑誌，43(2)，202302

**2253123** 山田直樹：救急専攻医と総合診療専攻医に対する米国救急専門医問題集の症例を用いたオーストラリア在住救急専門医とのZoom勉強会と救急専門医ブログによる振り返り-実践報告-，第54回日本医学教育学会大会，高崎市，20220805，医学教育，53，20220731

##### e. 一般講演

**2253124** 秦龍彦，山中俊祐，後藤匡啓，小淵岳恒，木村哲也，林寛之：軽傷COVID-19患者における血清ナトリウム値と重症化との関連，第50回日本救急医学会総会・学術集会，新宿，202210，第50回日本救急医学会総会・学術集会ミニプログラム

**2253125** 西川佳奈，秦龍彦，小淵岳恒，木村哲也，林寛之：脳血管障害が疑われドクターヘリ要請された電撃症の一例，第50回日本救急医学会総会・学術集会，新宿，202210，第50回日本救急医学会総会・学術集会ミニプログラム

業績一覧

- [2253126](#) 林寛之：見逃し厳禁！救急疾患のtips&pitfalls, 第13回日本プライマリ・ケア連合学会 学術大会, 横浜, 20220611
- [2253127](#) 山中俊祐、多田正史、森川幸治、林寛之：閉塞型心筋梗塞の機械学習を応用したECG評価モデルの構築, 第50回日本救急医学会総会・学術集会, 新宿, 202210, 第50回日本救急医学会総会・学術集会ミニプログラム
- [2253128](#) 大西誠司、笠松眞吾：クラウド型救急医療連携システムとZOLL-Xシリーズ除細動器の連携, 第31回全国救急隊員シンポジウム, 広島, 20230126
- [2253129](#) 齋藤晶子、岩村晃、山田直樹、小淵岳恒、木村哲也、林寛之、榎本崇一、眞田采也加：構音障害を主訴に救急搬送され、筋萎縮性側索硬化症が疑われた一例, 第50回日本救急医学会総会・学術集会, 新宿, 202210, 第50回日本救急医学会総会・学術集会ミニプログラム
- [2253130](#) 多田昌史、東裕之、前田重信、山田直樹、又野秀行、嶋田喜充、安藤雅樹、船越拓、竹内昭憲、松嶋麻子、安東裕貴：救急外来における非ST上昇型急性心筋梗塞の診断戦略の検討-他施設共同前向きコホート研究-, 第50回日本救急医学会総会・学術集会, 新宿, 202210, 第50回日本救急医学会総会・学術集会ミニプログラム

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

[2253131](#) 高場勇伎、山中俊祐、小淵岳恒、木村哲也、林寛之：ジフェンドヒドランミン教育を誤食し、意識障害で救急搬送された患者の検討, 第25回日本救急医学会 中部地方会総会・学術集会, 一宮, 20221105, 第25回日本救急医学会中部地方会総会・学術集会 抄録集

[2253132](#) 野宮廣貴、石本貴美、林寛之：α-グルコシターゼ阻害薬は腹腔内free airの原因となりうるのか？, 第25回日本救急医学会 中部地方会総会・学術集会, 一宮, 20221105, 第25回日本救急医学会中部地方会総会・学術集会 抄録集

[2253133](#) 林寛之：「こんなに使える超音波のTips&Pitfalls～HOCUS POCUSからFOCUS POCUSへ～」, 第25回日本救急医学会 中部地方会総会・学術集会, 一宮, 20221105, 第25回日本救急医学会中部地方会総会・学術集会 抄録集

[2253134](#) 阿武賢、田下大輔、小淵岳恒、木村哲也、林寛之：「のどんこがおかしい」を主訴に受診した急性心筋梗塞の一例, 第25回日本救急医学会中部地方会総会・学術集会, 一宮, 20221105, 第25回日本救急医学会中部地方会総会・学術集会 抄録集

[2253135](#) 林寛之：ハイリスク救急のTips&Pitfalls, 第66回信越支部生涯教育講演会, 上越市 (Web), 20220604, 日本内科学会信越支部 第66回信越支部生涯教育講演会 プログラム・抄録集

[2253136](#) 深谷一動、神川洋平：救急外来におけるアニサキス症2例についての症例報告, 第25回日本救急医学会 中部地方会総会・学術集会, 一宮, 20221105, 第25回日本救急医学会中部地方会総会・学術集会 抄録集

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

[2253137](#) 笠松眞吾、宇随弘泰、木村哲也：北陸地方2県での病院前ECG伝送システムの人口カバー率と機器導入課題対策, 第10回12誘導心電図伝送を考える会, Web, 20230204, ICUとCCU (集中治療医学), 47 (8), 20230810

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

## (B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本内科学会	一般会員	伊藤 有紀子
日本プライマリ・ケア連合学会	一般会員	伊藤 有紀子
日本心臓血管外科学会	一般会員	木村 哲也
日本循環器学会	一般会員	木村 哲也
日本血管外科学会	一般会員	木村 哲也
日本胸部外科学会	一般会員	木村 哲也
日本外科学会	一般会員	木村 哲也
日本救急医学会	一般会員	木村 哲也
日本糖尿病学会	一般会員	伊藤 有紀子
日本消化器内視鏡学会	一般会員	伊藤 有紀子

## (C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
一般講演	第50回日本救急医学会 総会・学術集会	林 寛之

## (D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員 の別	氏名	査読編数
----------	-------	------------------	----	------

## (E) その他